

磐田市文化会館建設検討委員会（第9回）会議記録

【日時・場所】

平成28年8月22日（月）13:00～15:30

磐田市民文化会館施設見学

磐田市文化振興センター3階 視聴覚室

【出席者】

建設検討委員会委員：青島美子、浅羽 浩、小野泰弘、佐藤典子、鈴木正善、鳥居 勤、袴田茂人、
村上勇夫

事務局：酒井企画部長、清水市民部長

秘書政策課 袴田課長、鈴木雅

文化振興課 大庭課長、小澤、丸尾、新貝

建築住宅課 高林

環境デザイン研究所：斎藤、小高

1. 開会

磐田市文化会館建設検討委員会最終答申の骨子について・・・事務局説明

（会長）

第一次答申で、理念と建設地について市長に答申いたしました。ホールの規模、施設機能等につきまして最終答申としてまとめていきます。

今日の議題は、規模、機能の検討、大ホール、楽屋、ロビー、ホワイエ、創造系、交流系の施設について皆さんから提案をいただき、選択肢をたくさん持つ中で市として進めるということです。

コンサルから参考事例の説明をいただきたいと思います。

規模機能の事例紹介・・・コンサル説明

（会長）

視察の感想も織り交ぜながら、交流系、創造系を中心に意見を頂戴したいと思います。最初にホール系について皆さんの意見を集約していきたいと思います。

大ホールの客席数ですが、前回、皆さんからは、現行と同じ1500席はあった方がいいのではないかという意見で集約されたかと思います。

（委員）

1500席は欲しいと思います。

(会長)

客席数は、現行と同じということで進めていきます。

ホールは、大、中、小ホールがあった方がいいという意見もありました。また、あった方がいいけれども、財政負担を考えると、小ホールはアミューズ豊田の中にあり 1500 席の大ホールをつくり、中ホールとして使えるような工夫をするという意見もありました。この点について意見はございますか。

(委員)

見学した施設は、PFI 方式で建築したということで磐田市でもこの方法でできるのか確認したいと思います。稼働率、使い勝手の良さを重視して PFI を採用したという説明でした。この点について聞きたい。2 番目に、会館の主要目的で印象に残っているのは、多目的ホールにすると無目的ホールになってしまい中途半端になってしまうのではないかと説明されました。磐田市民文化会館も過去の利用頻度や用途を参考にして、主要目的や方向性を明確にするのもいいかと思います。3 点目は、一つの目的のための個別の部屋をつくらないで、大勢集まったときの待合や、会議室として多目的に有効に使えるスペースも考えておくといいのではないかと感じました。

(会長)

後ほど事務局より説明いただき、先にホールは大、中、小、3 つあった方がいいのかについてご意見を頂こうと思います。

(委員)

見学した施設は 2 層式になっていました。席は複層式にし、区切ることで中ホールの的にも使えるようにしておけば中ホールはいらないと思います。

(委員)

アミューズのメリットは、ゆやホールとセットで使うことを当然打ち出すべきではないかと思います。大ホールを中ホールが兼ねるように整理し、小ホールは、ゆやホールを使っていく。

前回のあり方検討委員会で大規模修繕は行わないという基本的な施政方針があり、ゆやホールは、今回セットとして大、中ホールを兼ねたものと、小ホールの位置付けがゆやホールになります。いさだホールや福田と同列に、ゆやホールを考えてはいけない。ゆやホールだけは、大規模修繕を行い使っていく。前回のあり方検討委員会の結論とはずれるが、そういうことも必要かと感じます。

(会長)

新しい文化会館は、大ホールは 1500 席のものをつくるとして、それを中ホールのにも使用できるような工夫をする。小ホールはアミューズ豊田のゆやホールを当面使っていく。あり方検討委員会の中では、磐田市民文化会館を残し、他の施設は修繕しないという基本的な施政方針としています。豊田の良さとして、小ホールもあるということで、アミューズ豊田のホールが老朽化した時に課題になるが、あった方がいいと思います。そんな形でまとめてよろしいですか。

続きまして、楽屋、リハーサル室は現在、数が少なく、視察した施設は大変充実していました。新し

いホールについては、楽屋、リハーサル室を現状よりも充実させる方向で考えていくことが前回の話だったと思います。

(委員)

見学した施設のリハーサル室には入口が二ヶ所あり、カギをかけることにより、人の出入りを制限することができ、練習室も非常に充実していました。磐田も参考にした方がいいと思います。リハーサル室は打ち上げ会場や、ちょっとしたコンサートもでき、いろいろと使うことが可能で、ある程度の広さと使い勝手の良さを考慮してつくったほうがいいと感じました。

(委員)

新しい会館のリハーサル室は、舞台と同じ大きさがあると助かります。附属機能として研修室が中にあり、普段は文化関係の研修や事務関係の打合せに使い、楽屋としても利用できます。例えば、中高校生が来た時の大人数の楽屋対応がそこでできる。研修室が2階、3階にあるとよい。

リハーサル室の場所も問題だと思います。遠くまで呼びに行かなければいけない時には、リハーサル室の位置も大事と感じます。

(委員)

見学した施設のリハーサル室は、多目的に利用でき、ホールを使わないときは研修などにも使用でき、舞台からも近く、ホールとの動線を考えて、楽屋や練習室も含め、大人数のときは楽屋として使えるようになります。また、ホールは特に音響にこだわり、著名な音楽家の方も来られる。磐田も同じ大きさのものを持つ時に、何かに特化するものがあった方がいいのではないかと思います。こだわりをどこにもつかということでバックヤードの作り方も変わってくると思います。

(委員)

オーケストラピットの利用度が非常に低いという説明がありましたが、新しく建つ市民会館の目的をどこに置くか、市民だけのものとする、このまちはオーケストラを持っていないので、極端に言えばオーケストラピットは必要ないという極論が出ます。有名な素晴らしいオーケストラを呼び、市民に見て、聞いていただけるように頑張り、海外からもバレエやダンス、演劇を呼べるようなまちにしたいと思えば、オーケストラピットを外せません。どちらを選択するか聞きながら思いました。今は使用頻度が少なくても、将来は月に1回は使うくらい、そういう必要性まで見て作っていく。

それから、吊物のバトンの数も大事なことです。また、反響板も、音楽ホールとしてだけでなく、多目的に色々なジャンルの舞台を作っていくとすると、反響板の設定、撤去も考えなくてはならない。

舞台芸術と、音楽芸術が一緒に何かをするということができなくなってしまい、どちらかが妥協しなければいけなくなることも含めて、設計を考える必要があると思います。

(会長)

楽屋、リハーサル室については、現状より充実させる。さらに、多目的に使うことができる諸室があるということでまとめていきたいと思っています。

オーケストラピットですが、磐田市が何を指すかによって必要性が判断できるのではないかと思います。必要性の有無について皆さんにお考えがありましたらお願いします。

(委員)

オーケストラピットの建設費はかなりかかりますか。

(コンサル)

かかります。音響反射板もかかります。音響反射板は、舞台や音楽もできるホールとして多目的に使う時にどうしても必要です。オーケストラピットは、バレエやオペラのようなオーケストラと舞台が両立するものをやるときに必要なになります。多目的をどこまでひろげるか意見が出ると思います。

(委員)

文化会館をこの先、30年、40年と使う人たちの舞台づくりは、もっと多様化するだろうと思います。今のようにダンスはダンス、演劇は演劇、音楽は音楽という舞台ばかりではなく、映像とコラボした舞台も珍しくなくなったときに、オーケストラボックスがないためにそれができないとか、反響板の撤去が15分でできれば、そこをどうつなぐかによって、おもしろいコラボもできるのではないかと。後悔することがない様に、どのくらいのお金がかかけられるのかわかりませんが、ぎりぎりまで可能性を追求した方がいいと思います。

(委員)

大ホールだけをつくらうとしているので、オーケストラピットは絶対必要ではないでしょうか。

(委員)

説明では、数十年に数回程度しか使っていないという現実。少子高齢化になっていくということ。音楽のまちの素晴らしいホールが浜松に展開されていることを考えた時に、どちらをとるのか、本当に新会館を運営する主体の人材をどの程度レベルアップして、オーケストラピットを使えるだけの企画、運営ができるかにかかっていると思います。もう少し議論する必要があると考えます。

(委員)

現実的な意見だと思います。オーケストラピットの個人的な意見ですが、そこで演奏するための設備だと考えてしまわない発想もあります。オーケストラではなく「せり舞台」として使用方法もあると思います。これは演劇やダンスにも使え、もっと使い方がたくさん考えられるのではないのでしょうか。

(委員)

オーケストラピットは、大掛かりなものというイメージがあり、費用がかかることを想像しますが、意外と色々な使い方があるかもしれない。可能性として残しておきたいと思います。

(委員)

オーケストラピットを使ったことはないですが、磐田 de 音楽フェスタに子どもが 300 人くらい参加した時にステージでは上りきらなくなり、せり舞台として使用しました。

マーチングをホールで行うと舞台が狭くマーチングでも使えると思います。ミュージカルでは、舞台の下にオーケストラが入るといったミュージカル専用のホールが結構あります。

(会長)

オーケストラピットの必要性について、音楽関係者に聞いてみたところ、ホールをつくるあたり、オペラやバレエ、ミュージカルにしても、生演奏で本当にいいものをやるのであれば、無用の長物のように思われるが無いと良いものはできないということです。

多様に活用できる企画をしたり、そういう人材も必要だというお話で、その通りだと思います。オーケストラピットも備えたホールということで一応考えていくということでしょうか。

交流系について、玄関を入りロビー、ホワイエをどのようにするか皆さんの意見をお願いしたいと思います。

(委員)

展示室は必要ないと申し上げたかもしれなませんが、見学に行っても変わりました。展示だけでなく、例えば中高生の合唱コンクールやバンドの定期演奏会の時には生徒が弁当を食べたりする、多目的に使用できるスペースは必要だと感じます。

クロークは、荷物預けだけではなく出演者への花束の受付にもでき、いろいろな点で必要が出てくるということで、受付的なクロークも必要かと感じます。

(委員)

飲み物が提供できるカウンターはホールを中心に、にぎわい創出という意味ではあった方がいい。喫茶店のようにしっかりとした店構えがいいと思います。

新造形創造館にもレストランがあり、そういったものとの兼ね合いもあり、今のような中途半端なものではなく席のあるスペースを作り、普段から集えるような場所になればいいと思います。

(委員)

新しい市民文化会館のできるアミューズゾーンを文化ゾーンということですので、展示芸術も文化ゾーンの一角にあるのが好ましく思います。

見学した施設の展示場は平成 25 年度の総入場者数約 41 万人のうちギャラリーに入場された方が 8 万 1600 人ということで、2 割近い入場者を集客しています。いろいろな展示芸術を楽しみ、舞台も楽しみ、交流とにぎわいを創出する場所として役立っています。展示ギャラリーが市民文化会館のどこかにあればいいかと思います。ゾーンの一角に展示場を設置すれば、格も上がるのではないかと思います。

(委員)

展示施設は、にぎわい創出という意味では必要かと思っています。

(委員)

劇場のスペースに展示室という形で設置できるかということはこれからの問題ですが、芸術鑑賞のスペースが必要かと思います。そこに、磐田市の作家の作品を展示することで、劇場のグレードも上がると思います。海外で1、2と言われる劇場はロビーそのものが美術館です。絵や彫刻があり、何百年の歴史で、劇場で上演された有名なオペラやバレエの主役が使った衣装が展示されています。絵画もあり、見ただけで満足してしまう空間です。磐田は文化の高いまちだということを知ってもらうことも大切で展示ができる空間が設計の中で組み込まれたらいいと思います。

(委員)

交流系施設を大ホールが主となる施設に入れる必要性ですが、アミューズの敷地全体の中で交流することを考えるとホールをメインにした施設であえて交流ではなく、ゾーン全体で交流するという考え方がコスト的に合う感じがします。喫茶室も新規の建物に入れなくてもアミューズに作ればいいのかもわからない。ゾーンとしてどうしていくかを考えた方がいい気がします。

文化振興センターの跡地利用として展示施設を別途作った方がいいような気がします。大ホールでやるイベントに関するものを展示できるようなスペースは絶対に欲しいところです。

(委員)

展示物文化、絵画、写真、工芸、彫刻、書を芸術だと思っています。ただ展示すればいい、壁面さえあればいいというものではありません。目指すところは舞台と同じで、交流の場として舞台の芸術性に一步でも近づきたいと目指しています。

(委員)

大ホールの建設で、欲しい物を全部入れて事業費が膨らみすぎると果たしてできるかどうかという心配が正直あります。もう一つの課題として跡地をどうするかという問題もあります。

跡地利用を真剣に考えていかざるを得なく、文化などの、多目的で市民が集まるような施設をつくり、にぎわいの創出という意味では何かやってもらいたい。要望は出ましたが、具体的な跡地計画案はありません。

(委員)

磐田市内できちとした展示ができる施設は、公共的なところは中央図書館の展示室が唯一です。展示専用、多目的でも構いませんが、しっかりした大きな壁面があるものが欲しいです。

(会長)

新しい施設ができるのでその中に入れて欲しいということですね。

(委員)

芸術はアミューズ豊田で全部をやるべきではないかということは筋論だと思います。

(会長)

磐田市として、平面・立体作品といった美術について、どういう構想でやっていくかが大きく関わります。市民の方の芸術祭の作品を飾るだけではなく著名な展覧会の優れた作品を市民に見ていただく。

必ずしもアミューズ豊田の大ホールの中ではなく、歴史を考えると跡地は本当に文化の先端的な位置に中泉、見付があり必ずしも向こうにこだわるばかりでなくともいいかもしれません。

(委員)

現在の場所は高校生や中学生が来やすいというメリットがあります。今度は、アミューズでは果たさない、子どもたちが来やすいメリットを生かした展示ということもあるのかもしれません。

(会長)

ホールの建設でそこに展示室をつくと、それは合併特例債の対象にならないのですか。

(事務局)

特例債とは、非常に有利な借金ができるということで、ホールだけが対象ということではありません。

しかし、ホールと一体となり、本格的な展示室をやるのはかなり厳しいと思います。しっかりとした展示を行う時に自然光が入ることはNGです。舞台に関連する展示等を行うことはできると思いますが、本格的に展示室で照明や空調を完備したものを一体整備することはかなり難しいです。

(委員)

市には十数年、美術館を要望してきました。

(委員)

今の意見を跡地利用の件も含めて出した方が話も進むような気がします。ホールの実施設計に入った時に、本当にいい絵を一枚、ホールのロビーに展示するようなスペースがあるだけでも違い、大事なことだと思います。

展示室はある意味で美術館です。部屋そのものの大きさはともかく設備にかなりの費用がかかり、跡地利用で何とかなるものなら考えていただきたい。希望を出してはどうか。

(会長)

売店の必要性の話がありましたが、この点はどうでしょうか。

(委員)

見学した施設では、クロークで販売を行ったり、花も受け取れるようになっていました。すごくスマートに見えました。

(委員)

中途半端な売店は必要ないと思います。今の市民会館にあることすら知らなかったです。大きなホー

ルにはクロークがあり、クロークで出演者の CD を売るとか花束を受けるような場所として活用できればいいかと思います。静岡県は温暖ですからコートを着用しないので、そういう方面で活かせます。

また、共通スペースをパーティションで区切り展示ができれば人を増やすための場所として活用できればいいと思います。アミューズにも飲食の売店がありましたが、現在は空き部屋になっています。

(会長)

売店を設け場合には、よほど工夫が必要です。交流の場という言葉も資料にあります。今の会館には丸テーブルと椅子で、かなりの皆さんが開演前等に友達と話をしたり、軽く食事をしている方もあり、こういうコーナーは必要かと感じます。このスペースの活用の意見はありますか。

(委員)

小さいコンサートにロビーが使えるといいです。

(委員)

ホールの使用と併せて、ロビーを余興みたいに使用しました。2 階の入口前を広くして、そこをホワイエ的に使い社交の場として飲み物を飲んで待つというホワイエもいいかと思います。

(会長)

ホールは催し物がある日だけ開き、その時間帯だけはにぎわっているが、その他の日は閉じている。もう少しロビーが普段から使える空間にできればいいと思います。そうすると、管理する人も必要となり色々な問題がからんでくると思います。全国的にはどのような状況ですか。

(コンサル)

新しい会館は、普段どのように使いたいのか、本当にホールだけあればよいか、この辺りをよく話しをした方がいいと思います。それは同時にアミューズをどう利用するかということにもつながるはずで

(会長)

ロビーの活用は、アミューズ豊田とも関連させながら、次回、配置等について検討したいと思います。建設に当たり PFI 方式を取り入れていく可能性について事務局の方でありましたらお願いします。

(事務局)

今の市民文化会館は老朽化が進み早い建て替えを望んでいます。短期間でできるのは、やはり合併特例債を使うのが一番いいということで、PFI の場合には、さらに 2 年くらい導入検討が必要になるという意見があり、特例債でやれる期間を逃して PFI にすると、特例債で補えるお金がなくなってしまうため、32 年建設目標に計画し PFI ではない方法で行うという結論に至りました。

現在の用途ですが音楽系、舞台の方もそうですが、市の行事とか式典でも一般的に使用されていることから、一番利用しやすい多目的の施設をつくるのが、一番の効果であり、市民に対する利用形態として、一番使っていただける形かと思います。リハーサル室等の使用目的を多目的にというのは、1 つの

部屋を1つの形で利用するのではなくて、限られた予算、限られたスペースの中でつくる施設です。色々な目的に使えるような部屋を考えていかなければいけないと思います。

(会長)

ありがとうございました。活発にご意見頂戴いたしましてありがとうございました。今日の審議内容を、事務局で整理していただき、次回ご提示していただきたいと思います。事務局にお返し致します。

次回の日程を確認して会議終了